

第 36 回ビジネスプラン発表会【開催報告】

北海道中小企業総合支援センターは、第 36 回ビジネスプラン発表会を開催しました。

本発表会は、道内の創業後間もない企業や新規事業展開を図ろうとする中小企業者等が、事業計画や新製品・技術等を紹介し、事業提携や販路拡大、資金調達等による既存事業の深耕及び新たな事業展開のチャンスを広げることを目的に開催しているものです。

今回は、3名の発表者がビジネスプランを発表、4名のアドバイザーと活発な意見交換を行いました。

公開方法は、会場を無観客、インターネットへのライブ配信をオンライン視聴して頂く方式としました。



【開催概要】

■開催日時 2021年9月15日(水)13:30~15:30

発表(予定)企業	発表内容
株式会社とける(札幌市中央区) 代表取締役 柴田 涼平 氏 ■所在地 :札幌市中央区南6条西21丁目 1番12-403号 ■会社設立:2021年7月1日 ■資本金 :10万円	『コミュニティを通じて、北海道の(自然産業の)価値を最大化させる』 月額600円のオンラインサロン北海道プロジェクト(島プロ)を昨年10月1日にスタート。会員200名が、北海道キーワードで横の繋がりを広げ、 ・コミュニティの力だからこそできる、熱狂を生み出す。 ・企業や事業、イベントのDX化をサポートしつつ、その価値を最大化する。 (国内外へのライブ配信、多言語化、経済圏を世界に) ことに力を入れています。
J-TRADE 合同会社(苫小牧市) 代表社員 下川部 淳 氏 ■所在地 :苫小牧市表町1丁目3番4号 大東ビル4階 ■会社設立:2019年4月23日 ■資本金 :300万円	『IBURI DOT SITE スマホでVR観光』 現在、観光産業は厳しい環境におかれています。 VR技術とICTスキルを有する当社は、胆振地域の地元カメラマンと提携し、観光冊子IBURI DOT SITEを創刊、エンターテインメント要素を融合させたVR環境で、「紙面からVRへ」、「VRから実体験(観光)へ」と読者を誘導します。 ICTスキルを活用してデジタルとアナログをリンクさせた試みで、地域観光産業をお手伝いします。
ミーツ株式会社(勇払郡厚真町) 代表取締役 成田 智哉 氏 ■所在地 :勇払郡厚真町京町1番地 ■会社設立:2021年7月1日 ■資本金 :100万円	『Mobility meets Community』 ヒト・モノ・サービスを温もりあるテクノロジーによりマッチングし、モビリティインフラを構築。「移動を出会いの場」にすることで、町全体にコミュニティを広げ、そこに生じる様々な出会いを付加価値の源泉とします。 有料サービスとして継続的に実現可能な住民同士の互助の仕組み。全国の過疎地が抱える課題に厚真町で取り組んでいます。
合同会社青(北斗市) 代表社員 佐々木 善史 ■所在地 :北斗市中野通1丁目23番2号 ■会社設立:2017年8月15日 ■資本金 :90万円 ※緊急事態宣言により発表は辞退	『「寝台特急北斗星」車両を活用した宿泊・ワーケーション事業』 当社は、北斗市の観光掘起しへ向けて、「寝台特急北斗星」をシンボルに、物販事業等を行ってきましたが、コロナ禍で事業の再構築に着手します。 「寝台特急北斗星」への宿泊を目玉に、コロナで変容した消費者の旅行に対する価値観やニーズに寄り添ったサービスを提供する宿泊業へ業種転換すると共に、新幹線で首都圏と繋がる北斗市の強みを活かしたワーケーション事業も計画しています。

アドバイザー

北海道よろず支援拠点

チーフコーディネーター 中野 貴英 氏

株式会社日本政策金融公庫国民生活事業本部

北海道創業支援センター兼北海道ビジネスサポートプラザ所長 小塚 友平 氏

フュージョン株式会社

代表取締役 佐々木 卓也 氏

公益財団法人北海道中小企業総合支援センター

技術コーディネーター 吉田 光則 氏